

アイエスオート通信

発行所 アイエスオー
岐阜市今嶺4-8-9
第039号 2020年10月発行
フリーダイヤル 0120-668-999

(有)アイエ

何年乗れるか？

クルマコンサルタントがあなたのカーライフを守ります!!

今回の記事の
ダイジェスト
版を、
Y o u

Tubeにて。
下記のQRコードから配信し

ていす。



アイエスオー
通信 39号

こんにちは、おクルマコンサルタントの伊藤です。今回のご相談は岐阜市内の市橋校区にお住まいのBさんで、お盆前に電話をいただきました。当店は初めてのご利用で、最初に「アイエスオート通信」いつも読んでるよ。」と言っていたいただきました。Bさんは高齢ですがとても元氣な方で地域の役員などでも活躍されておられます。

ご自宅はアイエスオートから徒歩5分ほどのところで私が配っているエリアなので場所を聞いたときに直ぐに何処かと思いました。浮かびました。

そんなBさんの依頼は「今乗っているクルマがもうすぐ車検で、あと2年間乗れるかどうか判断できないので相談したい」とのことでした。

そして8月8日土曜日の午前中にクルマに乗って来店されました。まず初めに私の自己紹介をして「クルマ相談窓口」のアイエスオート会員について説明をしました。



平成11年モデルの〇産プリ〇ーラ

く、ドラの立頂いてB断目な利な動やえク
だオで公くさんすき情用など車売ばル「ク
さい。ピや現平こ最んる技のれ当険、車、マ
。オニ整備ご目をおクルサ術提て店、車、関相
ン工利指目的にマビス活とる方へ最適の
と場ののてし心して中
てセデいます
活用ンーす中

おクルマ相談窓口とは？

また中古車販売は現地仕入れの
中古車販売に特化しています。
程度の良い中古車の販売
とアフターサービスには
自信があります。
しかし価格以外はこの店
でも違いが無い新車販売
やクルマ買い取り、車検整
備、自動車保険などは敢
えて当店の利用はお勧め
していますのでご安心
くださいと伝えました。
そしてBさんは納得され
てアイエスオート会員に
入会されました。
Bさんが現在乗っている
クルマは平成11年の○
産プリ○ーラです。
21年前に新車で購入さ
れてからワンオーナーで
大事に乗られていて現在
までの走行距離が3万7
千キロメートルです。
また38年前に自動車運
転免許証を取得され今乗
っているプリ○ーラが5台
目です。
以前は中古車を何年か毎
で乗り換えられていたよ
うで今回車検を受けたけ
れば中古車の購入を検討
されていたそうです。
しかし中古車を購入する
のも中途半端で今のプリ
○ーラより新しい年式で
も走行距離が多かったり、
安易に安い中古車を買っ
て程度が悪くて故障して
も困るし、かといつて年
齢から新車を買うのも



クルマの心臓部である「エンジン」

勿体無いと思われていたようです。

また今乗っているプリオーラの車検を受けてすぐに故障をして修理費用が掛かるのも困るいうことでした。

そんなBさんの状況で相談が出来るところが他にはないと言われて私のところに来られました。

故障すると高額な部品の見極めポイントとは？

そこで私が確認したのはクルマの機関部品の状態です。

その中でも3つの重要なところで修理費用も高額となる順番に判断していきます。

まず一つ目は「エンジン」です。

クルマの「エンジン」は人間でいうと心臓にあたる箇所です。一般的に最も修理費用が掛かります。

Bさんのプリオーラの過去の整備履歴を確認すると2年間で走行距離が2千キロでしたがエンジン

オイルが2年に1回しか交換していません。エンジンは走行距離で交換する方が多いのですが本来は走行距離が少なくても最低1年ごとに交換する必要があります。その理由は走行距離が少ないとエンジン内部の水が蒸発せず残っていてオイルの劣化に繋がるからです。

「水と油との相性は？」と考えると皆さんもご存知だと思いますがエンジン内部に水分が残っている状態はエンジンにはとても悪いことです。

以前も別の方で走行距離3万キロのフォルクスワーゲンのエンジンが故障したことがありましたがそのフォルクスワーゲンも2年に1回しかエンジンオイルを交換していなかったのが原因で修理代が50万円以上かかり廃車になりました。

Bさんのプリオラもエンジンオイル交換が少ないうでしたがエンジン音が良好でした。

オイル管理が悪いエンジン（停止しているとき）の音が大きくなり更に酷くなる息継ぎをしたりフプリオラはさんの症状が無くエンジンの吹



「オートマチックトランスミッション」

き上がりも良好でした。
2つ目が「オートマチックトランスミッション」です。
オートマチックトランスミッションも故障すると高額になります。

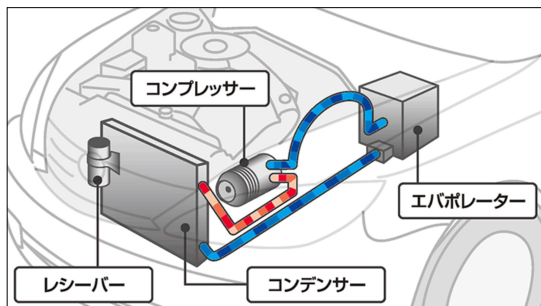


「オートマチックトランスミッション」

オートマチックトランスミッションの点検はオイルの量と交換実施状況、そしてボンネットを開けた上部からと下回りを覗いてオイル漏れがないかを確認します。

その後、運転席に座りエンジンをつけた状態で「タイムラグ」と「変速ショック」を確認します。タイムラグとはニュートラルからドライブやバックにシフトを入れた時にそのポジションにギアが入るまでの時間です。正常は0.5秒程度のもので、1秒以上遅く入るものがあります。

また変速ショックとはギアが入ったときの振動の大きさをどちらかオートマチックトランスミッション



カーエアコン」の仕組み

ン内部に不具合が出ると起る症状ですがこちらも良好でした。

三つ目に修理費用が高額になる「エアコンプレッサー」通称エアコンの点検です。

エアコンの点検方法は専用装置を装着して圧力を掛け各所からのガス漏れ等が無いかを確認するのが正式な点検方法ですがこれは現在故障がないかの状態を点検するものです。

またエアコンにはコンプレッサーと言われる冷媒ガスが気化圧縮させる装置があり、エンジン同様のエアコンの心臓部ですがそこから確認していきまず

先ず車内のエアコンスイッチでのオンオフ状態でコンプレッサーが作動するかを確認しますが、その場合、異音が無いのか？ガスパイプに冷媒ガスが回つ

てきているか？吹き出し口からの効き具合を確認していき良好と判断しました。

最後に試乗をしました。加速時のエンジンの吹きあがり状態、オートマチッククランクスミッシェンの変速状態や滑りが無いか、また異音がないか？旋回時のハンドル周りのガタ、軽くハンドルを持つてまっすぐ走るかどうか、ブレーキも左右均等に聞いているかどうかをブレーキを踏んだ時にハンドルを取られたりしないかを確認しました。

結果、後ろタイヤの足回りから異音が出ていることが分かりショックアブソーバーのヘタリが考えられましたのでこちらは後日リフトアップにて点検することにしました。

このように機関部品は将来にわたって予測するのはとても困難です。

特に音やフィードリングなどの感覚的な判断が求められるので何かしらの兆候を発見できるかどうかかが決め手となります。

そして車検の見積もりをしたら保安基準不合格は何もなく消耗部品交換が三項目の総額10万円前後でしたのでBさんは車検を受けて2年間乗ることに良いと判断してアドバイスをしました。

アイエスオート会員募集中!!

入会金(5, 500円)無料キャンペーン!! (2020/12/31迄)

今なら年会費の5, 500円のみで2年間安心カーライフ!!